

Biological contributions to dissolved oxygen concentration in a marginal sea based on a coupled physical-biogeochemical model

金, 海珍

<https://hdl.handle.net/2324/4110523>

出版情報 : Kyushu University, 2020, 博士 (理学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏 名	金 海 珍			
論 文 名	Biological contributions to dissolved oxygen concentration in a marginal sea based on a coupled physical-biogeochemical model (縁辺海の溶存酸素濃度に対する生物効果の数値モデリング)			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	広瀬 直毅
	副 査	九州大学	教授	磯辺 篤彦
	副 査	九州大学	准教授	千手 智晴
	副 査	東京大学	名誉教授	蒲生 俊敬

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、再現性の高い海洋物理－生物－化学結合モデルを作成して、日本海における溶存酸素の季節変化や長期傾向のメカニズムを定量的に説明した重要な研究であり、海洋学の発展に寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（理学）の学位に値するものと認める。